

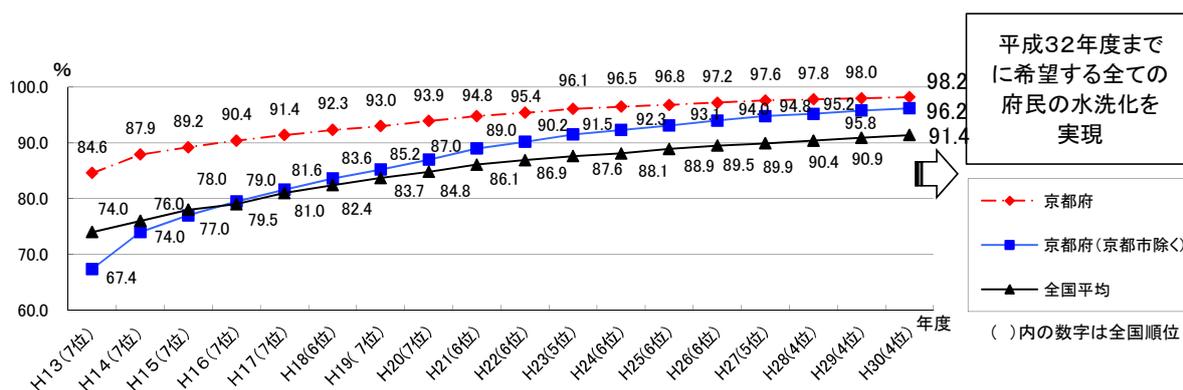
汚水処理人口普及率は98.2% (対前年度 +0.2%)  
 ~京都府水洗化総合計画2015に基づき概ね順調に推移~

## 1 汚水処理施設普及状況

(平成30年度末 現在)

	行政人口 [千人] A	処理人口[千人]					汚水処理人口普及率(%)		
		集合処理			個別処理	計 B	H30末 B/A	H29末	伸び
		下水道	農集排	その他	浄化槽				
京都府	2,547.2 (100.0)	2,413.0 (94.7)	40.4 (1.6)	1.8 (0.1)	47.2 (1.9)	2,502.4 (98.2)	98.2	98.0	0.2
京都市除く	1,138.1 (100.0)	1,010.6 (88.8)	40.0 (3.5)	1.8 (0.2)	42.7 (3.8)	1,095.0 (96.2)	96.2	95.8	0.4

## 2 汚水処理人口普及率の推移 ~汚水処理人口普及率は高いレベルで推移~ ~平成30年度末で全国4位~



<参考: 府内市町村の状況>

汚水処理人口普及率 ベスト5			汚水処理人口普及率の伸び(H29末→H30末) ベスト5		
1位	向日市	(99.99%)	1位	綾部市	(+3.05%) [79.99% → 83.04%]
2位	久御山町	(99.94%)	2位	宇治田原町	(+1.90%) [90.60% → 92.50%]
3位	大山崎町	(99.91%)	3位	舞鶴市	(+1.46%) [95.65% → 97.11%]
4位	京都市	(99.88%)	4位	京丹後市	(+1.12%) [76.50% → 77.62%]
5位	八幡市	(99.88%)	5位	笠置町	(+1.10%) [39.30% → 40.40%]